

瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会会員

海ネットサポーター

各位

瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会

魅力検討委員長（小松島市産業振興課長）

茨木 昭行

支援事業（魅力検討委員会活動）の募集について

拝啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、海ネット活動の推進にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、当協議会魅力検討委員会では、瀬戸内海における更なる交流・連携、地域振興、さらには防災ネットワーク機能の強化のため、平成 2 4 年度より下記の二つの支援事業の募集を開始しております。

本年度は、日本初の国立公園として認定された瀬戸内海国立公園の指定 8 0 周年にあたり、瀬戸内海沿岸各地において記念式典や行事が行われるとともに、広島・愛媛エリアの島嶼部を中心とした「瀬戸内しまのわ 2014」が開催されるなど、各地で様々なイベントが企画されており、地域活動への支援や連携を通じて海ネット活動を P R できる絶好の機会となっています。

つきましては、本年度も引き続き支援事業について募集しておりますので、下記により積極的な申請のほど、よろしくお願い致します。

敬具

記

支援する活動 ( 1 ) 瀬戸内・海の路利用振興事業（実施要領 P1 参照）

( 2 ) 海ネットサポーター提案事業（実施要領 P2 参照）

提出期限・制約 随 時（但し、予算がなくなり次第終了いたします）

制 約 1) 会員、海ネットサポーターともに 1 件 / 年

2) 上記 2 つの事業の内、いずれかに申請可能

問合せ及び提出先 瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会 事務局

近畿地方整備局 港湾空港部 港湾計画課 二神

TEL 078-391-8361 FAX 078-325-8288

E-mail futagami-y86s4@pa.kkr.mlit.go.jp

中国地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室 北浦

TEL 082-511-3928 FAX 082-511-3910

E-mail kitaura-k87s3@pa.cgr.mlit.go.jp

四国地方整備局 港湾空港部 港湾計画課 藤田

TEL 087-811-8330 FAX 087-811-8426

E-mail fujita-t88s3@pa.skr.mlit.go.jp

九州地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室 切田

TEL 092-418-3379 FAX 092-418-3037

E-mail kirita-t89bk@pa.qsr.mlit.go.jp

## 魅力検討委員会活動支援事業 実施要領

### (1) 瀬戸内・海の路利用振興事業

#### 1. 支援事業の概要

瀬戸内・海の路利用振興事業は、会員間における防災ネットワーク機能の強化（平時の観光ルートとしての「海の路」が、災害時には人員・物資輸送ルートや被災者の緊急搬送ルートとして活用が可能）を視野に入れた取り組みとして、平時における「瀬戸内・海の路」を活用したモニターツアー（新規ルートの開拓）を実施することにより、「瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定」の実行性を確認することを目的とする。

#### 2. 支援内容

- ・モニターツアーの実施にあたっては、今後の定期観光事業としても実現可能となるような新規の観光ルートや寄港地での体験・交流イベントを提案するものとし、さらには寄港地間の防災ネットワーク機能強化にも資する様、採択要件に十分配慮したモニターツアーの提案事業に対して積極的に支援していく。
- ・協議会として共催・後援することで、事業の成功を支援する。
- ・費用の全部もしくは一部を協議会から支援し、活動を助成する。  
支援金は上限 20 万円とする。

#### 3. 採択要件

- ・会員が航路事業者、民間事業者等と協働して行う活動であること。ただし、会員単独、または複数の会員のみで行う活動についても支援する。
- ・航路事業者が保有している予備船や、民間事業者・個人等が所有するクルーズ船などを活用する。
- ・最小催行人数は 30 人程度とし、参加者より負担金として一定額を徴収する。
- ・モニターツアーの広告（チラシ）を作成するなど、広く広報を行うこと。  
広報手段は問わない
- ・災害時に活用されることによる付加価値の発揮を図るため、定期航路のない経路を含むツアーとすること。
- ・防災の視点を盛り込んだ参加者へのアンケート調査を行うとともに、使用栈橋及び、接岸施設から半径約 1 km 程度の範囲内における主たる防災関連施設（避難所・収容施設、病院、診療所、ヘリコプター着陸適地等）の現状を整理すること。
- ・事業内容と成果の概要を取りまとめ、幹事会、担当者会、総会、機関誌、HP 等を通じて会員各位へ報告し協議会会員への参考とする。

#### 4. 申請時提出書類

- ・別添事業提案書（様式 1）のとおり

## (2) 海ネットサポーター提案事業

### 1. 支援事業の概要

瀬戸内海のブランド化に向けた取り組みとして、行政である会員と海ネットサポーターとが連携し、瀬戸内海の魅力を発信する事等を通じて、瀬戸内海地域の海の路を通じた地域振興を図ることを目的とする。

### 2. 支援内容

- ・海ネットサポーター提案事業の実施にあたっては、地域振興を図っていく上で継続実施が可能となるような事業を提案するものとし、かつ、他の海ネットサポーターとの連携も視野に入れた下記採択要件に十分配慮した提案事業に対して積極的に支援していく。
- ・協議会として共催・後援することで、事業の成功を支援する。
- ・費用の全部もしくは一部を協議会から支援し、活動を助成する。  
支援金は上限 20 万円とする。

### 3. 採択要件

- ・海ネットサポーターと会員が連携して行なう活動等であること。  
会員単独、もしくは海ネットサポーター単独の活動は認めない。
- ・瀬戸内海の共通の交流連携テーマである、『クルーズ、島、平清盛、村上水軍、環境、瀬戸内海、みなと、観光、グルメ(食)、防災、フェリー』等のいずれかに沿った提案事業である事。
- ・クルーズやフェリー等、船舶を使用する活動については、以下の条件を満たすものとする。
  - 1) 最小催行人数は 30 人程度とし、参加者より負担金として一定額を徴収する。
  - 2) モニターツアーの広告(チラシ)を作成するなど、広く広報を行うこと。  
広報手段は問わない
  - 3) 災害時に活用されることによる付加価値の発揮を図るため、定期航路のない経路を含むツアーとすること。
  - 4) 防災の視点を盛り込んだ参加者へのアンケート調査を行うとともに、使用  
棧橋及び、接岸施設から半径約 1 km 程度の範囲内における主たる防災関連施設(避難所・収容施設、病院、診療所、ヘリコプター着陸適地等)の現状を整理すること。
- ・事業の広告(チラシ)を作成するなど、広く広報を行うこと。  
広報手段は問わない
- ・事業内容と成果の概要を取りまとめ、幹事会、担当者会、総会、機関誌、HP 等を通じて会員各位へ報告し協議会会員への参考とする。

### 4. 申請時提出書類

- ・別添事業提案書(様式 2)のとおり

## 事業提案書

会員名	
提案事業者・会社名	
代表者	
所在地	〒
担当者 役職・氏名	
担当者 連絡先(TEL/FAX)・アドレス	

## 観光ルート、寄港地での体験・交流内容等について

モニターツアー名称	
行程案（採択後の多少の変更は可能）	
ツアー内容の特徴・魅力について	

## 収支予算書

【単位：円】

収入の部		
項目・内訳	金額	備考
合計		
支出の部		
項目・内訳	金額	備考
合計		

## 事業提案書（記載例）

会員名	市
提案事業者・会社名	
代表者	
所在地	〒
担当者 役職・氏名	
担当者 連絡先（TEL/FAX）・アドレス	

## 観光ルート、寄港地での体験・交流内容等について

モニターツアー名称	
行程案（採択後の多少の変更は可能）	<p>7月 日（土曜日）</p> <p>8：30 集合</p> <p>8：40 港出発</p> <p>12：00 港に寄港後 にて昼食</p> <p>14：00 港寄港</p> <p>・</p> <p>15：00 島にて の体験活動</p> <p>・</p> <p>17：00 にて解散</p> <p>出発、到着時間に制約はありません。</p>
ツアー内容の特徴・魅力について	

## 収支予算書（記載例）

【単位：円】

収入の部		
項目・内訳	金額	備考
助成金	200,000	
参加者負担金		ツアー例 円/人× 人 ツアー例 円/人× 人
合計		
支出の部		
項目・内訳	金額	備考
モニターツアーの 企画経費 企画・立案 事前調査費用 広報経費 チラシ作成費 ホームページ 新聞・広告代 モニターツアー催行関 連経費 船舶チャーター経費 飲食費 体験・入館料等 レジャー保険 現地ガイド費用 その他諸経費等		内訳に係る経費で@単価も分かればご記入下さい。
合計		

## 事業提案書

会員名	
海ネットサポーター 提案事業者・会社名	
代表者	
所在地	〒
担当者 役職・氏名	
担当者 連絡先(TEL/FAX)・ アドレス	

## 提案事業について

事業名称	
事業内容（採択後の多少の変更は可能）	
事業の特徴・魅力について	

注）モニターツアーの場合は、事業提案書（様式1）をご使用下さい。



## 事業提案書（記載例）

会員名	市
海ネットサポーター 提案事業者・会社名	(株)
代表者	
所在地	〒
担当者 役職・氏名	
担当者 連絡先(TEL/FAX)・ アドレス	

## 提案事業について

事業名称	を満喫、まるごと 体験！
事業内容（採択後の多少の変更は可能）	
事業の特徴・魅力について	

注）モニターツアーの場合は、事業提案書（様式1）をご使用下さい。

## 収支予算書（記載例）

【単位：円】

収入の部		
項目・内訳	金額	備考
助成金 参加費負担金	200,000	円/人× 人
合計		
支出の部		
項目・内訳	金額	備考
事業の企画経費 企画・立案 調査費用 広報経費 PR パンフ作成費 ホームページ 新聞・広告代 看板制作費 事業催行関連経費 施設使用料 備品費 講師等 その他諸経費等		内訳に係る経費で@単価も分かればご記入下さい。
合計		

注）モニターツアーの場合は、事業提案書（様式1）をご使用下さい。